

町民アンケートに見られる太田川の問題

アンケートの目的： 都市計画マスタープラン策定のための町づくりシンポジウム開催（97年5月25日）に伴う参考資料とする。

調査期間	97年4月16日 — 23日	対象	森町全戸
配布数	5,401	回収数	3,262
回収率	60.4%		

大変興味深いのは、森町の良いところとして「川」をあげた回答が2532中436（17.2%）であるのに対し、好ましくないところとして「川」を上げた回答が930中170でやはり18.3%を占めていた。太田川の現状については町民の評価が一見したところ分かれているように見えるが、記述式回答に踏み込んでみるとその理由は理解できる。

記述式回答を寄せられた1605（約半数）のアンケートのうち

太田川の水質、水量の低下と生態系の危機を憂う回答は704（43.3%）

ダム建設に疑問、または反対を表明した回答は241（15.0%）

に達した。賛成意見は18。

記述式回答からの抜粋

〈太田川の水量について〉

762. 20～30年前とくらべ水量が減り、自然の姿でなくなりつつある。河川敷の整備、治水もわかるが、極力自然のままが望ましいと思う。人工的に手を加えることはすぐできるが、元の自然に戻すには大変な年月がかかる。水量確保の為に上流の山林の雑木林化等の地道な活動を望む。

62. 太田川上流部の山林に手入れ（枝打ち、間伐）をやり、林内には常に青い葉がある事によって水資源が保たれます。雨水は、なるべく土にしみこみます。

1823. 「水辺プラン」も平成10年度に完成の事です、太田川の流れ、水量が少ないのが残念でなりません。以前の流れを思い出すものです。40年来通勤の行き帰り見てきた中で、やはり山の本が保水してくれていない状態だと思います。人の手を山の本が待っているわけです。人の手を入れれば自然と保水力が増し、自然に清き流れになるものだと思います。・・・

3189. 年々、水量が少なくなり、汚れもひどくなっているようです。子供たちが安心して川遊びが出来る場所も少なくなっています。公園化等の表面的な美化ではなく、川本来の持っている機能や景観をもう一度考え直す必要があるのではないのでしょうか。

3215. 太田川は川でなくなりつつある。太田川ダムができればこの傾向は一層加速されるであろう。川は流れてこそ川である。町政危機の今、町としても川のあり方について見直しの必要がある。

3237. 私達の子供の頃、夏休みと言えば1日中、太田川で水遊びに興じていました。水を満々とたたえ、大きな柳の木が川面すれすれに枝をはりその枝から水に飛び込む。その醍醐味は忘れることはできません。今では水量が減り、自然がなくなり、ダムができれば・・・と考えるとゾッとします。まるで砂漠です。どうかそのようなことがないように自然を守っていただきたいと願っております。また太田川には2カ所湧水があるのをご存じですか？城下の下と飯田にあるそうです。

3253. 曾祖母の話に、森川橋の所まで舟が通っていた。問詰には筏（いかだ）師がいた。材木の川狩りが行われた。材木の鉄砲ぜきがあった。もっと昔は殿様に出す税金の代わりに干し鮎が許されていた。1尺の鮎が吉川でよくとれた。今では考えられないほど水量が豊かだったようです。水源の涵養について町民みんなで考えるべきだと思います。（明治になって原生林が急に伐採され、植林になったことが大きな原因ではないか）

〈太田川の水質について〉

121. 50年前、私達は森川橋の下で水遊びをしました。泳ぎました。水質について、何の疑いもなく、楽しい思い

出です。今は子供が地域の（生まれ育っている所）の川で遊んでいるのを見ません。（１）河岸がありません、ネコヤナギ、ミヤコダケがなく、ブロックで築かれた水路になっていて、子供が自由に出入りする所がなく遊び場でなくなりました。（２）川敷にはヨシが異常に茂り、足を踏み入れる環境にない。（３）川上の源流域からも生活排水が直接太田川に流入している現状では、下流域の水質は想像しただけでも・・・

568. 太田川は子供の頃の遊び場でした。メダカをとったり、ハヤをとったり、水遊びにはかかせない所でした。今は水も大変少なくなり、（水も汚れて）見ていてとてもかなしいです。子供が安心して水遊びができるような川に戻ってほしいと思います。

412. 太田川へ下水を流しているため、雨が少ないときには川の汚れがひどい。地元の人達はとても泳ぐ気持ちにはなれない。早く下水道の整備を。

775. 昔から流れも清き太田川と云ってほんとうにすばらしい川でした。近年太田川ばかりでなくどの河川も水量の減少で、なやんでいる状態だと思います。太田川も後10なん年後にはダムが完成する様ですが、ダムが満タンになるまで今以上に水量が減ると思われます。満タンになれば一定の水量が得られると思いますが水質の面でほんとうにきれいな水が流れるのでしょうか？都田川の水を見ますと何となく水色が、今いちです。あゆの生育にも不安が残ります。今後どうなるか心配しています。飲料水工業用水の確保も大事だと思います。災害の防止も大事ですが今後の事は私達にはよくわかりません。広報もり等でお知らせ下さい。

3194. 水量が年々減少していっています。できるだけ多く小落差の堰を設けて水面を多くすることにより野鳥も増え自然が多くなると思います。水質を良く保つために早急に下水道、合併浄化槽の推進を希望いたします。

< 生態系について >

3260. 太田川の問題を考えると、一番大切なことは人間に都合の良いことか、太田川があることによるあらゆる生物のためのことなのかを原点にかえて考えるべきです。

2432. （太田川は）寂しい限りの「森町のシンボル」だと思います。河川の有効利用を謳うのであれば、老若男女が皆で憩える場にすることが第一であると思います。それは何も河川に公園とか、キャンプができるようにするとかではなく、人間も含めた色々な生き物が休息でき、生活していけるようにしなければいけないのではないのでしょうか。その為には、河川だけではなく、その水源を守ることから始めて、徐々に下流域の自然を見直す方法をとらなければならないのでしょう。これは、開発全てを止めてしまうと言うことではなく、人間と自然が調和できる開発を目指す先進的な川になればと思います。

305. 漁業組合のあり方は、何となく納得できかねるところが多い。まず、児童等が川に入り川魚をとることを禁止するようなことは絶対に悪いことだ。第一、太田川はだれが考えても絶対に漁業組合のものでもないし、組合が太田川を管理していると思っていること自体大問題だ。太田川は全住民の憩いの場なのだ。川は何ととっても漁業組合の独占する場所にはならない。

2650. 昔のように鮎がいっぱい泳ぐようなきれいな川になってほしいですね。（親子で楽しめてよい思い出としていつまでも残ります）

< 太田川の景観について >

770. 過日昼間、天森橋付近にて通りがかりの自動車の中から「森の小京都は何処ですか？」と聞かれ返答に困ったことがあります。街の中はさて置いて少なくとも太田川河川敷が森川橋より上流（せめて城下上及び向天方桜並木辺点）の手入れを行って「森の小京都」を問われても返事の出来る程度になる様に願います。

895. 今、向天方の堤防には桜花が賑やかに咲いて結構ですが、森川橋から森大橋の間にも桜の木がほしいと思います。今少し水量が欲しいですね。ある程度の水量で何時もきれいな水が流れるようお願いしたい。・・・

1032. 私は、太田川と周辺の山々で育った一人で清らかな太田川の水と山々の緑そんな自然いっぱいの自然は、人々の心のふるさとです。全国を旅して思うことは、画一化された都市風景と住宅、うるおいも優しさもない乾いた風景まず昔の豊かな自然を回復すべきであると思います。目先のことを考えない長期的視野の上に立った人々の努力と計画が必要だと思います。太田川のあの豊かな水は、上流の山林を守ることから始まります。

990. 私は、森以外の所から来た者ですが、初めて太田川を見たときの「とてもきれいな川だ」と思った気持ちは、今でも忘れていません。この先ずっと今のままきれいでいてほしい。大げさかも知れませんが、森川橋から見た京都の絵はがきのような風景の美しさは、絶対に変わってほしくありません。あまり手を着けずにいてほしいと勝手ですが思っています。

2765. 仕事への通勤途中、太田川を眺めると一日の働く活力となる。又帰り途中は一日が無事終わったことをホッとす。春には桜でうす桃色に染まり、夏には風が涼しく秋、冬、四季で私の心を楽しませてくれる。森川橋から北を望んだ景色が大好きです。たださみしいのは豊かに水が流れていないこと。サラサラと流れるきれいな太田川であってほしい。

2827. 森町に初めて来て、これほど広い川があるのに本当に驚きました。森川橋から城下方面を見る自然の景観は本当に素晴らしい一言につきます。この素晴らしい自然の景観をこわす事のない様、大切に保護して欲しいと思います。

1776. 太田川のテイボウにサツキとかさざんか、桜などもう少し植えてきれいに花をさかせてみたいと思います。カンの投げすてが見かけられます。くずかご入れがあったらいいと思います。

2868. 防災、開発がとにかく優先していないか。川辺をコンクリートで固めるのではなく、自然のままの姿を極力残す配慮がほしい。たちまち濁流の増大、雨がやむとたちまち水量が減ってしまう川にならないような工夫がほしい。太田川は町の景観の大きな比重を占めている。新草が生い繁り、段差の大きい河床は見苦しい。川辺でくつろげるような、自然に富んだ清潔な場所づくりを。ただし整理十分な公園は望まず。森町には森町の河があり、袋井には袋井の川があるように、水辺の趣を残してほしい。都市の川と同じになってしまう。森町の川であって欲しい。

3216. 河川の清掃整備を進めること。川釣りや自然を復活したい。常に一定量の水が流れるようにすること。所々に憩いの場を設け、(東屋、ベンチ、トイレ、駐車スペースなど)太田川及び町を眺める場所があると良い。橋の形状、色彩に変化を持たせ、なじみやすい名称を付けること。左岸(天方、戸綿側)の堤防を一大遊歩道に整備し、桜並木の名所とする。せつかくの天然資源を最大に活用すべきと思う。太田川全部のポイント地図を随所に掲示する。(水遊び場、史跡、釣り場、キャンプ場など)

< ゴミ投棄の問題 >

427. 河川敷でのゴミ焼却を禁止して欲しい。ドラム缶やゴミを焼いた跡はそのままなので雨が降った後は川の流れと共に下流に流れ海までも汚すことになってしまう。

719. . . . 夏は多くの人たちが川に遊びに来ます。バーベキューをする人たちが多く、このままの状態で行くと、川は、どんどん汚れると思います。ずっと前ですが、吉川すじの人が、「欲しい物は全部、よそから買ってきて、ゴミだけ置いて行くし、茶畑などに排便してあったりして、とてもこまる」というのを聞いたことがあります。

1814. . . . 夏の7月のお盆から8月末の夏休み期間中、吉川へ人が遊びに来てゴミを置いて行くだけで地元では何の利益もない。(店は少々利益があるが)車がうるさいだけ。何年か前に聞いた役場では何にも監視人を出していないとのことであったが、春野町みたいに天方農協の近所でシルバークラブ員に任せて入河料を取ってゴミ片づけ料は取るように出来ないものでしょうか。

1816. 太田川の上流吉川は水がきれいと言うけれど、ひと夏の山のようなゴミ、川へ来た人達が残していったものです。川の水は上流から下流へゴミも同じです。他の時でも多量のゴミを持ってきて川へ投げ込んでいるのですから地元ではため息とあきらめ気分です。大きなマグロの頭がゴロゴロあるような川はとても森町のシンボルとは言えません。

2265. シンボルとしては恥ずかしい、川原を歩いてみるとよくわかります。堤防より川原に入る道が出来ている近辺は、ゴミの山。ゴミを燃やした燃えカスでいっぱいです。テレビやコタツ、空き瓶、その他沢山なものが捨ててあります。第一歩目は、川原をきれいにすることだと思います。

2792. 川岸でのゴミ焼き、遊びに来た人のゴミ、やめてもらいたいですね。森町のシンボルとして太田川を上げるなら、もっとみんなが太田川をかわいがってやる必要があると思います。空き缶プラスチックのゴミ、流木など、下流に行けば行くほど多くなり、シンボルが泣いているようです。シンボルと言う以上、ボランティア、生徒会、婦人会、

その他色々な形で川が喜ぶ様な川にしてやるべきだと思います。流木造作大会や、ゴミ拾い、もっともっとみんなの川に近づける必要があるように思います。町民の意識革命が必要だと思います。

〈太田川の浄化対策〉

1022. 近年太田川の水位が低下しており雑排水等の流入が増えて清流太田川の面影はなく昭和30～41年位の水質になってもらいたく、早急に下水道合併浄化槽の問題に取り組んでももらいたい。

72. 家庭の排水など川を汚す物を流さない事と、太田川の中でごみを焼いて居る事をよく見かけるけれど公害のもと、川を汚す事に町民は気がつかないのでしょうか、雨が降ると水が出たときにごみを流す事を平気とする人を見るか少しは見廻りをして頂きたいと思います。

2011. 川の汚染防止にと合併浄化槽を設置しましたが、設置時には町の補助金が出ますが、年間清掃管理費が普通浄化槽に比べ非常に高額なため大変です。町で一部補助出来ないか。下水道を早期整備して下さい。川もきれいになると思います。

1814. 太田川の清流を守るには、早く下水道、合併浄化槽の問題を解決して早急に建設してもらいたいと思います。そうすれば鮎も昇ってくるようになると思います。・・・

〈太田川の護岸工事と河川改修〉

104. コンクリート護岸を一部廃止して木材など自然にやさしい法面工事などにしてほしい。・・・

106. やたらと「ブロック」を積み重ねた護岸は森町のシンボルにはほど遠いものです。自然と調和のとれた護岸工事にしてほしいものです。・・・

486. 太田川護岸整備を行う時、竹やぶや柳の木、桜の木等々伐採をしておりますがただコンクリートで固めるだけの護岸ではなく、魚も住める土や草があり、木々もあり自然を生かした工法はないのでしょうか。自然を殺したら再生することは難しいと思います。動植物が生まれ育つ自然を大切に太田川の整備をして欲しい。

426. 太田川兩岸の護岸工事でコンクリート岸になっていく様子を見ていて残念に思います。柳や竹や草木の岸が懐かしく四季を感じながら堤防道路を通れることで自然の多い森町に住んでいる事に喜びを感じていたのに。

3168. 治水工事だけにとらわれていると思う。生態系を考えて私たちの税金を使ってほしい。親水公園を作ればよいというものではない。

1652. 太田川にはいろんな魚が遡上してきます。これは自然が残っているからこそです。護岸工事の大切も良くわかるのですが、あえて護岸工事をしない部分も残してほしいのです。魚類の住む場所を失わないようにして欲しいのです。川に人工の手を加えすぎないようにお願いしたいです。

2973. 堤防等がコンクリート製品で作られているのを自然の緑の草等が生成出来るような作りにしてほしい。

1225. 太田川流域近頃整備されて好ましいと思いますが、コンクリートでかためた土手ばかりで面白くない。土手と道路の間を広く取り、太田川下の方袋井との境まで桜を植えて春の名所にしてほしい。歩いて一巡出来る歩道がほしい。

2788. 川岸にいろいろな四季の花や木など植えてほしいと思っています。三倉の川も昔に比べると、生き物が少なくなってしまったようです。川の整備も必要ですが、魚や他の川の生き物が住める環境を残すようには出来ないのでしょうか。

〈河川敷の利用〉

○自然を生かす

2131. 太田川の堤防河川敷を開発しないで（整地して野球場や各施設を作ってほしくないです）今のまま、木がたくさんあって、雑草が生えていて、それが自然の鳥や昆虫のすみかになっているので、それを開発してしまえば、自然の鳥や昆虫のすみかが追われてしまうと思う。自然は人間だけのものでは決していない、他の生物達と調和やバランスをとってこの美しい自然を維持していくべきだと思う。

1168. 鮎の住める清流を取り戻すこと。コンクリートを使わない護岸の工夫をすること。金を使い他市町村のマネをして川にゲートボール場とか公園など作らないこと。自然の川のながれと自然の堤がよい。作られた景色は自然とマッチしない。見た目にはきれいだがすぐあきて又次の景色を金をかけて作ることになる。

1298. 河川敷の公園はいらない。無駄な税金を使ってほしくない。自然のままだが一番いいに決まっている。森町までも談合なのか。いらない予算は返せばいい。

1316. あまり人の手が加えられていなく、自然の流れが美しいと思う。河川敷の整備やダム計画などが進み、いつでもブルドーザやシャベルカーが入って作業しているが自然と調和のとれたものの為だったらいいと思う。ただ人間が住みよい使いやすさだけを考え、森林や川の中の生物等のことを無視してしまったら、結局は住みにくい使いにくいものになってしまうと思う。橋から川をのぞき、じっとみているとなんだか心が和らぐのです。いつまでも大切にしたい川ですね。

1784. 現在河川敷の公園化が各市町村で行っておりますが、反対します。川の流れは、表流水と伏流水で形成されています。伏流水は草木に汚れを吸収されきれいな水となって清流を保って居ます。その大事な河原を埋立公園にすれば清流は保てません。又木陰も何もない所であつて夏は誰も寄りつかないと思います。水辺を大切にし魚の住む太田川を守りましょう。

3170. 河川敷が整備され景観は良くなる反面、雑木や竹藪がなくなり小鳥や小動物、あるいは川魚達の住みかたが失われ、自然破壊につながると思う。自然はたくさん残してほしいものです。

○人工造成

209. 太田川河川敷に釣り堀やバーベキュー、ちょっとしたスポーツ等やれてミニ公園的遊具を入れて、家族で楽しめるようなものがほしいと思う。

361. 南町のような太田川河川敷の整備を上流部（城下～天宮）でも実施し、子ども老人がたのしく安全に過ごせる公園を作ってもらいたい。向天方堤防の桜並木を上流部まで広げ、大井川家山のような桜トンネルのある公園を作ってもらいたい。

535. 太田川河川敷の整備等、少し考えて欲しい。子供の遊べるスペース、例えば公園等。袋井市は、河川敷公園があちこちにみられるので、森町にも小規模でかまわないから作って欲しい。河川美化にも力を入れて欲しいと思う。

688. 太田川河川敷をもう少し整備し各種の運動、又、子供達が安心して遊べる遊園地等作ってほしい。現在では放課後小学校の運動場で野球とかサッカーの練習で幼児が遊ぶ場所がない。たとえば三輪車自転車などの練習など。

〈「流域」の視野〉

29. 森町を流れる太田川の河川敷の整備も大切ですが、上流の自然を守り生活している人々がいるからこそ、川の流れはあるということを忘れてはいけないと思います。山の自然は、日曜日にドライブしたり、散策する為のものだけではないのです。山間部に住む人々にとっては、生活の場そのものであり、全てなのです。

1838. 「流れも清き太田川」と歌った歌がありました。だんだん子供が泳がなくなった川は死んでいくようです。三倉川、吉川、太田川といくつもの町村市を流れていきます。水があって人は生きます。元となる山林を守り、河口の堆積物汚染をなくすことは全ての市町村の共同責任であると思います。市町村の共同公共事業として考えていただきたい。その上で出来る限り自然をそのまま残してほしい。

〈ダムに疑問、または反対の意見。〉

73. この度、吉川上流に太田川ダムが建設されますが、ダムの上流は人造湖となって行くと思います。気象条件に依って水位が上下すると思われそうですが、それに依って西岸の山肌が脆弱になり大なり、小なりの崩壊が予想されます。したがって、ダムの上流の泥等が濁り清き太田川が濁る様なことにならないか。

2191. 太田川ダムが出来ると聞いてびっくりしていました。自然が残っている唯一の川だったのに残念です。ダムは中止した方がよい。自然を取り戻す事はむずかしくなる、ダム建設費用を「自然を守って行く方向」に使って下さい。私達も、家庭から出る汚れに気をつけて、浄化に協力したいと思っています、太田川を大切に思っています。

2427. 太田川ダムはどうしても作らなければならないものなのか。一部の建設業者の利益だけがねらいだとも聞いています。とにかく”川の水をきれいに”とこれだけ環境課が呼びかけているのに、ダムが出来ることにより川が死んでしまうこと、どこまで町政に係わる方々は理解されているのだろうか。本当の自然ともしっかりつきあって生活できるまちづくりに期待したい。

2721. 太田川ダムは作ってはいけません。太田川ダムは森町の良いものの全てをダメにしまいます。森町の財産である「かけがえのない自然」が売り物にならなくなってしまいます。ダムを作って活性化した町は全国どこにもありません。町や商店街の活性化は住民が自ら身銭を切ってもやるべきもので、国や県の補助金を目当てにして成功した例はありません。人頼りではなく、住民自らがその危機感を感じ、発想し、発展させるべきものなのです。太田川ダムを作ってしまうと、森の住民は誇りを捨てたことになります。そして、袋井市との市町村合併でもすれば森は消滅してしまいます。”森の緑と川”このコンセプトなしに森の将来はありません。

246. 森町は、太田川が存在を除いては考えられない。そのためには、生物が生存する清流であり、極力確保しなければならないが、現在必ずしもその対策が取られているとは思えず心配です。それは現在建設に向かって進行中のダム工事との関係が深く率直に申せば、その有効性について疑問を感じます。即ち、予定されているような大規模なものでなし、太田川清流における農業用及び水道用水と工業用水の一部の確保にとどめるべきであり、それが太田川の実力の限界かと思っています。

430. 護岸工事で洪水等の災害はないが、景観美観生態系に子供のころと比較して大きな変化が出ている。太田川ダムが出来て更に拍車がかかるのではないかと心配している。河床が高くなっている？。石の大きさが小さくなっている？。水量がかなり減って居る。詳しいことはよく知らないが子供の頃親しんだ河と今とでは随分違ってきている気がしてならない。水質保全も含めて町民が太田川をもっと大切に、その良さを再認識する働きかけをもっと町全体の問題として取り上げてもいいのではないかなと思う。

436. 注文で申し訳ないが太田川にダムが出来たら満水になるのに10年かかるといわれている。その10年は水はなく砂ばかりが舞うと思う。水が必要である。清き流れの太田川は後世に絶対に残すべきである。国県の方針かも知れないが、町民憲章に自然を大切に？とあるがあれはウソになってしまう。まじめに事を考え町をよくしようという気持ちは無くなってしまふ。

783. 太田川ダムができると太田川は死の川になる様です。現に都田川等は、川の水がくさり魚も、住めなくなる様ではありませんか。昔からの太田川、シンボル？自然のままに残してほしいものです。

916. 太田川を他にアピールするとき、清流と言いますが、太田川ダムができたときに、清流をアピールする事ができるでしょうか。これは、森だけの小さな事ではなく、森町から福田の河口までの問題です。本当にダムが必要なのかもう一度考えるべきです。太田川沿いに住む市町村のすべての人々の理解が必要です。自然を必要とするのなら、ダムは必要ないと思いますが、生活排水を流す川だけなら必要ないと思います。

1066. 太田川に限らず各河川は、単なる雨水の排水溝ではない。河川敷の整備等と言って過剰に手を加えず。水辺の生態系水中の生き物も昔の面影はない。上流域の山々への林道の開発にも大きな原因があり、山の保水力がなくなり、大雨が降っても一昼夜で大水が平水位に下がる。水の有効利用と言って太田川ダムを造ることで又自然破壊を繰り返す。ダムは、やがては埋まってしまう。浚渫はどうするのか。太田川は「森町のシンボル」ではなくなりつつある。

1237. 今の太田川は痛々しい姿だと思う。豊かな水量と清らかな水といろんな川魚の住んでいる太田川ーそんな川にするのにはどうしたらいいのだろうか。どこかで何か間違えてしまったから、水がなくなり、魚がいなくなってしまったのだろうか。そして太田川ダムは太田川を豊かにしてくれるものなのだろうか。今私達はよく考えてみなくてはいい時だと思う。以前（昔）子ども達は毎日太田川で遊んだと思う。楽しさもこわさも身の守り方も教えてもらったから、太田川をみんな愛しているのだと思う。触れて遊ぶことの出来ない川はいつか誰も大事にしなくなってしまうのではないのでしょうか。

1458. 上流ダムができる計画でもう太田川は死にます。清流に住む生物も変化するでしょう。ダムの水の利用方法が正しく、町民に理解されていません。太田川は死んだ川となるでしょう。町の関係者はこのことを本当の意味で理解していますか？ 今後は出来るだけ適量の水を常時流すことで少しは保たれることができればと思います。よく調査して今後の太田川を森町のシンボルの川となるよう進められるよう関係当局に強く要望します。

2143. . . . 広島県の太田川と提携を結ぶ、水のシンポジウムを開く。

2278. . . . 久しぶりに太田川に行ってみた。残念ながら昔の面影はなく、よどんだ水は石を(ママ)汚い苔に包まれ、魚は一匹として見えない。大都市の川は、浄化が進みきれいになりつつあると見るが、農村地域はそれよりも10~20年おくれで汚染が進みつつある。提言であるが、三倉地域の水源地帯の山を昔の広葉樹林地帯(今現在は杉檜)にする。活発に水源地帯の整備をしなければ太田川ダムを作り水をせき止めれば下流地帯は死の川になることは目に見えている。

2323. 森町のシンボルと称するならば自然のままに残す必要がある。太田川ダムの建設は川の水量を減らすことになる。水量が減少すると水生生物の減少は確実である。町のシンボルである川をダムによって不自然な形にするとはどういうことであろうか。ダム建設の理由もよく分かっていない人が多い。町民の理解がないにも関わらず建設が進められていることには疑問が残る。

2366. 流れも清き太田川と歌われて、森町にとって水量のない太田川は、町そのものが成り立たぬ程の大きな礎ではないかと思う。水辺の公園も水がチョロチョロの川では名ばかりにならないか。護岸も自然に逆らわぬ先進地の工法を学んで取り入れる等、カニ、亀、魚介、鳥、小動物等生物バランスを破壊しない方法を本気で考える必要を感じる。川に生える草を汚いという人もいますが、何もかもコンクリートで塗り込めたつくりものの川は死川です。町の鳥カワセミが本当に好んで営巣する環境でしょうか。水が少なれば洲も多くなるでしょう。ダムによる水量減少は本当なのか、流量をダム建設前に測定してはどうでしょうか。多目的の名目の裏に重大な破壊がひそむように思うが、. . . 枯れ川となった大井川が渇水期には砂煙を巻き上げ消防ホースで水をかける等悲しい限り。太田川を大井川の二の舞いにしたくない。ダムで水を他所へひかれてから気づいても後の祭りと思う。

2554. 先日、昭和38年の太田川で自分が水遊びをしている風景の8mmフィルムが出てきました。水の多いことと子供の多いことに驚きましたが今はもうこの川はありません。水はなく、魚釣りも出来ないし魚もいない。たった30年でこんなになってしまうとは残念でなりません。更に上流にダムが出来るのですから、もうこの川も死んだも同じ事。町ではダムが自然保護になるというような看板を立てていますが、そのようなことは決してないように思います。これからの子供達に自分が遊んだ川を見せてあげられないのが悲しくてなりません。

2574. 清流太田川がダムによってどのように変わってしまうか心配である。このダム建設によるメリットやデメリットの詳細な説明等を読んだり聞いたりした記憶がありません。 . . .

2721. 「森町のシンボル太田川」と考えている住民が何人いるのか聞いてみたい。ダムが作られ太田川が殺されようとしている今日「ダムはいらない」と言う声を出す事も出来ない。 . . . 太田川を大事にすることが森町の発展であり、住民が我町を誇れる、心のより所に出来る唯一の方法なのである。森のまちづくりも、言い換えれば「いかにして太田川を生かすか」ということなのです。太田川を生かし、太田川に生かされて、森町の将来はあるのです。 . . . 太田川ダムが出来れば、間違いなく森町は死にます。

2901. 太田川ダムが完成した後、水質がかなり落ちると思う。一度雨で溜められ、水は汚れがとれず、常に濁り水となって流れる。川魚、特にアユは今以上に天然のそ上が悪くなる。又、下水道の整備をし太田川に汚れを流さない。町全体の太田川を守る会の発足を願う。

2910. 既に着工している太田川ダム。さほど豊かでない水量のこの川の上流のダムが雨水の貯水による水質の低下した水が果たして現在の清流を維持でき得るか疑問視の声を耳にする。 . . . 緑豊かな山林は水をたっぷり含み正しく山は自然のダムの役割を果たしていたもんだ。北海道の漁村では漁夫は海へ、女性達は苗木を背負って山に植樹を既に10年近く行っているときく。住民一人一人がその気持ちになればまだまだこの川を甦らせることも可能だと思う。このままではドブ川になってしまう。

3042. 将来まで清らかで豊かな水がある川であってほしい。森町の生命の根源であるから生活はもとより生産の原点であることをもっと流域の人が認識する必要がある。人間社会が1000年先までも続くための行政施策と住民意識

が問われているから、今、私たちが真剣に考え行動しないと後代の人々から恨まれる事になるであろう。(1) 森町だけの問題ではない。袋井、磐田、浅羽、福田の人々にも考えてもらいたい。(2) 上流域の保全(ダムそのものは必要ない) 広葉樹林の充実による自然のダムを考えるべきである。(3) 太田川の魚が食べられる時代が永久に続くことを願うばかりである。

3106. 太田川は「森町のシンボル」と言われていることは・・・町民にとっては大事な川であると思うがその川にダムができれば大きな影響が及ぼされると思う。他県でもダムの問題が持ち上がっているが太田川ダムを見直しすることが出来ないか。現在50歳代の人達は飯田橋から飛び込んで水泳をやった話を聞きましたが今は大人のひざくらいの水量でダムが出来れば水なし川になるだろうと想像されますがどうでしょうか？

3248. 太田川に対して森町の人達はその生態、植生、川の歴史についてどれだけ認識しているか、自分自身も良く知らない点が多い。知らないから太田川ダムの件についても県が驚いたほど、ダム完成後の生態への影響等に全くと言っていいほど無関心であり、ダム建設に対する疑問も少なかったと思われる。又、太田川はこの川の例にもれず、渇水期と豊水期の差が著しい。あたりまえのことだが、雑木(広葉樹)が少なすぎるのと山間地の開発等がその主な原因であるが、やはり本当の原因は私達の川に対する無知であり、自分達及び流域に住む人達の無関心であると思う。川を守るため、私達がすべきことは、川を知り、生態を知り、川の役目を知ること第一とし、それを基に太田川流域市町村で太田川サミットを行って、川に対する認識を全ての人が高めていくことと思う。

3254. 太田川上流部の山林を整備(枝打ち、間伐)をし水資源を確保する。ダムを作ることで、水は確保できないと思います。間伐材を利用して川の護岸工事をやれば植物(葦、竹)が出て水が浄化される。

3255. 森町のシンボルとして太田川を考えているようでしたら、ダムは不必要に思う。ダムは川の流れの人の手による破壊活動です。今のままをいかに残すかが大事な事。そのための意見、活動によって動き出すことを期待しています。

3260.・・・森町のシンボル、清き流れの太田川が上流にダムを作ることで今後どんなきれいな事を言ったり計画を立てたりしても、もう終わりということである。ただ河川敷に野球場等を作って人間だけのご都合主義で考えるならば、そして取り返しのつかないことをしてしまった事を何の疑問も持たずに太田川の自然をお題目のように言い続けるならば太田川は完全に死んだのです。※太田川の工事等、工事業者はもはや理工系ではだめで、芸術学部出身者でなければ発想の転換は不可能という事です。

596.・・・太田川ダムの必要性を見直し(世界的にダム不要論が主流となっている)ダム建設反対に町民が立ち上がりたい。コンクリートのダムよりも緑のダムを。

＜ 総合的な提言 ＞

22. いろいろの魚が住み、どこに行っても魚がとれる。楽しめる。子供が遊べる。これがいい川だと思います。7月に解禁される投網、これは他市町村より来る釣り人達も言っていることです。釣り場が少ないとか、のぼって来るアユを早いうちに取ってしまうから吉川のアユが少ないとか、いろいろ有ります。現在投網を行っている場所で、友釣りが出来れば釣り場もかなり広がります。川原も広いし、家族連れでも楽しめる。もっと人が集まると思います。又漁協関係者にはお願いしましたが、壊れた魚道、放流等もう少し考えていただきたいとおもいます。セギ(投網)のクイがかたづけてない。シンボルとなる川の為に

49. 太田川も、流れも清き太田川であると同時に、ある程度の水量を確保する必要がある。それには上流部森林の育成に行政も一般の人でもその必要を理解し努力する必要がある。又河川敷の清掃は街並や道路の清掃と共に必要だが一般的には無関心の人が多い。河川敷の必要のない樹木や雑草は時機を見て切り刈り取る必要もあるし、ゴミの投棄は禁止すべきであり、立看板などで注意を促す必要あり、太田川ダムは出来ても水の調節は出来るがきれいにはならない。

244. 太田川の豊かさ、すばらしさを生かしきるためには、住民の生活と太田川の間を強くすること以外ないと思います。太田川は清流であり、その生態系が豊かであってこそ価値がある。従って、そのためのあらゆる努力が必要(森林保全、下水道、浄化槽の完備、河川改修工法の再検討、釣り人・行楽客の指導規制等)その上で、住民生活と太田川の間を強くする方法を見つける。例えば、堤防の草を家畜の飼育に利用することで、堤防の管理と飼料を得ることができ、持ちつもたれの間関係ができる。

478. 川は自然の中にあるべきで、あまりにも人間の都合で川が変化してしまった。今、川や山について限らない議

論が必要であり真剣に取り組むことが、極めて重要である。町職員の頑張りに大いに期待する。今、川は涙を流している。川に力を与えて上げて下さい。川は今、それを望んでいます。

596. . . . 川は我々人間をはじめとし、植物、動物、川の生き物から海の魚迄、あらゆる物を育ててくれている。北海道や東北の漁民は魚を育てる為、山林地域の人達と協力して雑木林を増やす運動を展開していて、その効果は顕著に現れている。なぜ漁師の皆さんが山に雑木を植えるのか。雑木林は腐葉土を作り、そこから栄養分や微生物が川に流れて川魚を、そして海に入り魚を育てる、ゆたかな漁場となるのである。 . . . 建設省河川審議委員会は平成7年に河川改修についても自然環境を重視するよう答申している。私達が何を後世に残せるかと考える時、この豊かな山や川をより自然のまま引き継ぐ事が出来るかが大きな課題だと思う。自然は守らないと残すことが出来ないと思う時、私はナショナルトラスト運動を提言したい。上流から下流迄の皆さんの御賛同をいただき、知恵を出し合ってこの運動を進められたらと願っている。 . . .

903. 合流点以下の川の流れをもっとゆるやかにし、水の量を増やすべき。生物が生息できる川にすべきだ。そして、もっと自然的にビオトープ的空間にすべきだ。人間と川との共存の場となるよう川を憩いの場とすべき改造すべきである。自然の状態に近づけるべきである。古さと新しさが両立できるような町づくりをつくるべきである。古さを残しつつ新しいものも積極的に取り入れる。そして、両者がマッチする景観とする町づくりをめざすべき。町づくりも大事だが、私が一番大事なのは、人づくりだと思う。

914. 自然と親しむ環境を作り、町民も他から来る人々も自然の素晴らしさを感じてもらう。田舎（自然）に徹する事が太田川の原点。例えば、雑木林が自然の原点。それが、清流を生み、魚がすみつく。川で遊ぶ子供たちが集まり、大人たちが楽しむ。つりやカヌー、老人たちが雑木林の新芽に生きる望みを感じる。それが太田川の原点だと思う。アクティ森が都会の人々に自然を感じるように、森町には未だ自然が多くあると思う。無理して都会にならなくても、田舎のままが素晴らしいと思う。これからは、田舎のままが評価される時代になると思う。

952. 川の流れをきれいにすること。これは、生活排水を第一に考えて浄化センター設置の促進を図るべきと思う。漁協についての意見を申し上げます。議員が組合長になっていることは、問題である。組合費を取っていたら決算報告もない。何を考えているのか。昨年など、全く鮎も釣れなかった。実状調査もせず、町からの助成金もあるのに考えていただきたい。 . . .

1292. 3年前から森町に住み、毎日川を見ながら通勤しています。川を通じ四季を感じる事が出来、最近の河川の工事はとても残念に思います。太田川を見て感じる事は水量が少ないことです。森林破壊、川の土や砂利の減少が原因かと思われます。（太田川にかぎっている事とは思いませんが）いつまでもバーベキューをやり、子供が泳げる川でありつづけてほしいと思います。これには河川の整備としてコンクリを敷くことではないと思います。啓蒙活動を行ってでも川を守ろうとする町民を増し、町民の心できれいな水の豊かな川を守っていきたくと考えます。

2573. 1. 河川敷の整備にあたって「カワセミ」や「カジカ」が生きていける手だても同時に行って欲しい。（1）カワセミが巣を作ることができる土の堤防を残す。（コンクリートの堤防とセットで）（2）転石を残す。（3）堰を改良して魚が集まるような堤防を作る。（漁礁のようなもの）（4）同じく堰を改良して小さな境とその下に巣作りの空間を作る。（川ガラスの巣を作ります）2. 川が生き続けていくために一定量以上の流量を確保して欲しい。（大雨の時には転石が動く程度に）

2967. 女性の会で取り組んでいるように川の水をきれいにしよう全町あげて行い、また、竹炭等いろいろな方法で魚の住める太田川にしたい。・水量も常に多くしたい。・子供も大人も一緒になって川で遊べるようにしたい。天方、三倉方面へオートキャンプ場又はシャワートイレ

2981. 清流と呼ばれる川は住民の協力がなければ出来ないと思います。専門的な人に助言を求め、住民にその協力のあり方を問うようなシンポジウムなどを開いて、早めに協力を求めるように呼びかけて下さい。

3247. 水の濁りが「人の生命の濁り」とまでは言いたくないのですが、私1人ぐらい、家1件ぐらい誰も見ていないから . . . と言うのをなくすことが第一。8年前に森町に来たときと比べて水の汚くなったことが一番。（水が少なくなったせいもあると思いますが。）上にダムができてしまうので太田川に清流のイメージを求めても無理なのでしょうか。河川敷にも我が物顔で畑を作っているところがありますが農薬、化学肥料などの影響はないのでしょうか。河川敷の整備？があらこちらにおこなわれて土が盛られています、魚が卵を産める所、鳥が寄ってこれる所などを残して欲しい。 . . . 春には桜、夏にはホタル、秋にはコスモス . . . 季節を感じる太田川にしてほしい。